

～～択一レバレッジ大作戦 H30～～

【概要】

平成25年度（2013年度）から択一式問題に変更された**必須 I（建設部門）**に対応するために、この択一レバレッジ大作戦を始めました。平成30年度（2018年度）で6回目になります。平成25年度から29年度の実績では、毎年70%から95%の参加者の方が9問以上の正解でした。すごい結果だと思います。

無料択一コースの勉強方法を実践すれば9問以上正解できるようなシステムになっています。

択一式の対策や勉強方法として、ほとんどの受験者は、いろいろな本を読んでラインマーカーで線を引いて覚えようと**インプット**に走ります。あなたにも経験があるかもしれませんが、覚えようと思ったこと、暗記しようと思ったことの**10分の1も頭に残らなかった**でしょう。

覚えられないのは頭が悪いのではなく、脳の構造がそういうようにできているからです。いたずらにインプットに走るのではなく、**インプットとアウトプットをバランスよく実行**することで、記憶に残っていくのです。

択一レバレッジ大作戦は、インプットとアウトプットをバランスよくやる方法で、さらに**レバレッジ**（てこの作用）を効かせる方法です。

インプット：**過去問題を解く**。過去問題などの配信を受け、**繰り返し見る**。

アウトプット：**オリジナル択一問題を作成する**。ノートを作る。

レバレッジ：**他人が作ったオリジナル択一問題（他人の脳）**を見ることができる。

1. 目標

過去問題を解いて傾向を調べ必要な知識をインプットし、オリジナル択一問題を作りアウトプットを効率的に行い、仲間に作成した問題を公開することで自分もたくさんの問題を参考にできる。このレバレッジ（てこの作用）の効いた「他人の脳」を有効活用することで、**必須 I（択一問題）**で9問以上正解する。

2. 参加条件

建設部門の受験者で必須 I の択一对策に真面目に取り組む人だけ参加できる。本名や住所、勤め先、電話番号などを必ず登録する。この登録はいい加減な気持ちで参加したり、何もせずにもらうことを防止するためである。そして3. やることを実行する。

3. やること

3-1. 参加申し込み～過去問題の配信

所定の様式で**参加申し込み**をする。配信については以下のようにする。

1) 平成29年9月19日から平成30年5月31日までの平日（土日祝日は配信しない）に、参加申し込み時に登録した**携帯又はスマートフォン（PC可）**に**1日1問過去問題を配信**する。ただし、年末年始（12/23～1/8）やGW（4/28～5/6）などは配信しませんし、そのほかセミナーなどの出張中については配信できないこともあります。

2) 途中から参加した方には、すでに配信した問題は配信しない。

3) 配信するアドレスについては次の2つを使うので、必ず自分で受信できる設定にしておくこと。受信できない場合には私ではなく、それぞれの携帯会社に確認してください。でも、どんなメールでも受信するようにしておく迷惑メールが増えるようになります。

配信アドレス1：info@gijyutsushijyuku.com

配信アドレス2：mail@gijyutsushijyuku.com

途中で急に受信できなくなることもあります。それは、あなたの知らないうちにメールソフトやアプリが勝手にバージョンアップなどをして、配信メールを迷惑メールにしたり、受信拒否するからです。

4) 過去問題についての出典や内容の確認についてはお応えできませんが、明らかな誤字脱字などについてはお知らせください。

5) 参加申し込みをした後に、私から送る携帯アドレス登録用URLに配信用アドレスの登録が必要です。つまり、申し込み時のアドレスと配信用のアドレスの2回登録が必要です。できれば違うアドレスを登録してください。あなたが知らないうちに、技術士塾のメールが受信拒否になる場合もあります。その場合、PCアドレスと携帯アドレス（配信アドレス）が同じだと連絡方法がなくなってしまう。

3-2. オリジナル択一問題の作成～「他人の脳」の配信

毎月11日から15日の間に、オリジナル択一問題を1問題、所定のワード用紙で作成して、技術士塾までメール（info@gijyutsushijyuku.com）に添付して返信する。オリジナル択一問題の作成では次の事項を守ってください。

1) 他の書籍やインターネット、過去問題などから全部または一部を引用して問題を作成してはいけない。あなたが自分で**オリジナルの問題**を作らないとアウトプットになりません。つまり記憶に残らないということです。

2) 答えと出典を明らかにする。引用して良いものは、各種白書や国や公共団体のホームページなどの**公のもの**を原則とする。例えばある出版社が建設関係の雑誌を出しているとして、その雑誌に書いてあることを択一の問題に使えるかどうかですが、その使おうとしていることが公のものであればOKで、著者の意見や推論などの場合はNGとする。Wikipediaはだ

れでも編集可能なフリー百科事典なので引用は不可とする。引用するものについては現在の最新版にしてください。例えば「**国土交通白書**」については「**2017**」になります。

3) 技術士塾に送付されてきたオリジナルの問題を月末までに取りまとめて、翌月の1日までPCアドレスに配信する。ただし配信するのは15日までにオリジナルの問題を作成してきた者だけに配信する。つまり12月11日から15日までにオリジナルの問題を1つ作って、技術士塾に送付した者だけに、1月1日までに集計した問題を配信するという事です。

4) あなたが作成したオリジナルの問題については、無料択一コースの配信やセミナー、出版などに使用することもある。あなた(作成者)にいちいち許可を求めないのでご理解下さい。公開する場合にはあなたのニックネームを使用することがあります。本名、住所、電話番号などを公開することはありません。

5) 途中でオリジナル問題を作れないときがあっても、復帰は可能です。例えば、3月11日から15日までにオリジナル問題を作成できなければ、4月1日には「他人の脳」は配信されません。しかし4月11日から15日までにオリジナル問題を作成して送付すれば、5月1日には「他人の脳」が配信されます。

6) オリジナル問題を技術士塾にメールに添付して送付するのは、各月の**11日0:00から15日23:59までの5日間**とする。その他の期間に送られてきたオリジナル問題については受け付けをしない。「他人の脳」の配信は11/1、12/1、1/1、2/1、3/1、4/1、5/1、6/1、の8回であるので、オリジナル問題の受付は10月、11月、12月、1月、2月、3月、4月、5月、の11日から15日の間である。

7) オリジナル問題は、無料択一コースの配信やセミナー、出版などに利用することがあります。いちいち作成者に許可を求めません。ただし、オリジナル問題の作成者は、自分が作成した問題についてのみ自由に取り扱うことができますが、自分以外の参加者が作ったオリジナル問題については**守秘義務を順守**してください。

8) オリジナル問題の作成例を次ページ(資料1参照)に記載しています。作成時の注意事項等ありますので、よく読んで下さい。

お願い: 私へのメールには**必ず氏名を書いてください**。ニックネームはオリジナル問題などを公開するときに使用するものです。メールに氏名のない方やニックネームだけでは誰からのメールか分かりません。よろしくお願ひします。

以上

2017.08.15 技術士塾 小松英雄

資料 1

オリジナル問題の作成例：

オリジナル問題は次の条件で作って下さい。作っていただくのは、毎月1問題だけです。

【条件】

1. 問題文の末尾は「～次の記述のうち、**不適切なものはどれか。**」で作成して下さい。理由は、「適切なものはどれか。」とした場合には択一の1つだけ国交白書などから引っ張ってきて、あとは自分で適当に作る場合があるからです。
2. 出典を明らかにして下さい。出典が明らかでないと詳しく調べたいときに難しいからです。ネットなどの場合にはURLなどを記述してください。章や節などは不要です。**ページ数と行数**を記入してください。
3. この問題を作成する目的は、アウトプットのためです。自分で調べて、自分で作らないと何の意味もありません。インプットだけでは覚えられないということに悩まされるだけです。インプットとアウトプットの両方やると勉強したことが自分のものになります。したがって他の問題集や書籍、ネットなどにある問題をそのまま使ったり、一部使ったりすることは禁止します。自分のためにオリジナルにこだわって下さい。

例

問題 ○○○○○○に関する次の記述のうち、最も不適切なものはどれか。

- ①○○○○○○○○○○○○○○○○○○が重要である。
- ②○○○○○○○○○○○○○○○○○○が重要である。
- ③○○○○○○○○○○○○○○○○○○する必要がある。
- ④○○○○○○○○○○○○○○○○○○が重要である。
- ⑤○○○○○○○○○○○○○○○○○○いくことが望ましい。

5行改行する。

答 ③

- ①国交白書2017 P135 上から20行～25行
- ②国交白書2017 P153 上から13行～14行
- ③国交白書2017 P54 上から3行～5行 (誤) ○○→ (正) □□
- ④国交省HP <http://www.mlit.go.jp/O/△.pdf> P12 上から20行～22行
- ⑤環境白書2017 P201 上から5行～8行

(出題者：ニックネーム)

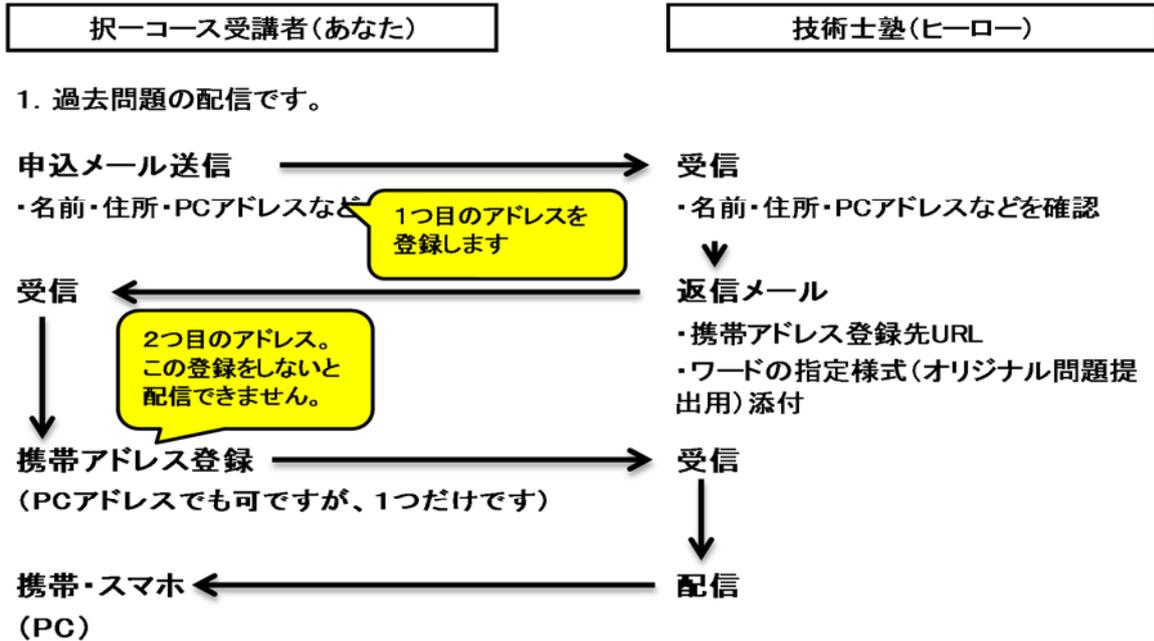
これで1問題です。毎月、1問題を作成して下さい。

このように作って下さい。文字に色を付けたりなど、仕様を変えないようにお願いします。

文字は英字のみ半角で可です。数字やカタカナを含め、基本は全角です。

参加登録後に送る別紙（オリジナル問題提出例）を参考にしてください。

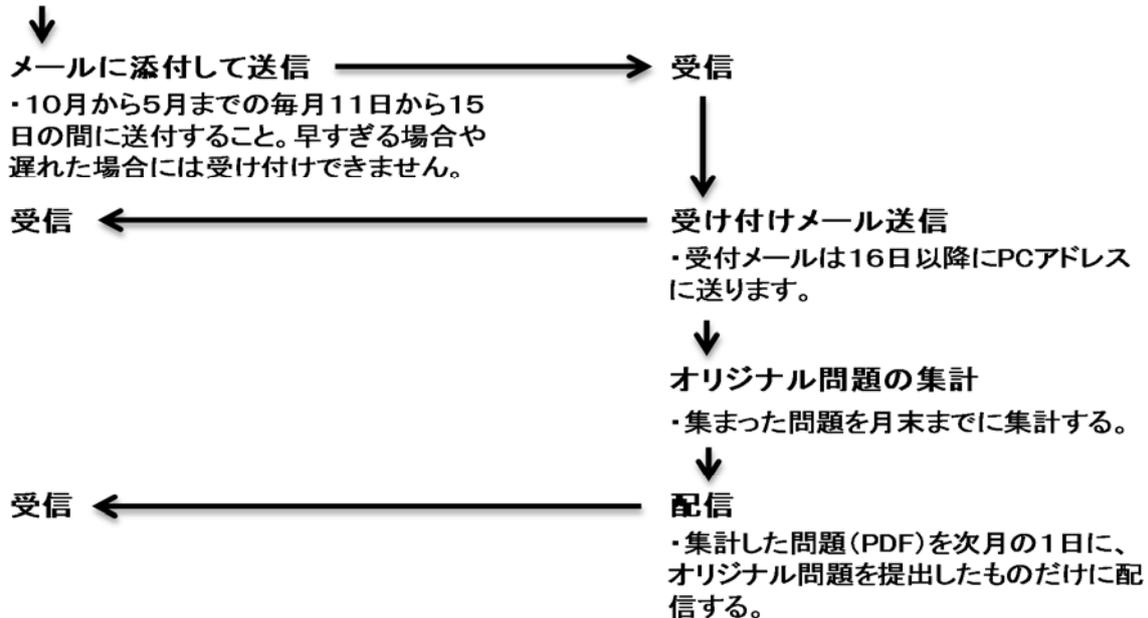
択一コースの流れ図



これで過去問題が9月19日から5月31日までの平日に配信されます。
途中から参加された方は、すでに配信済みの過去問題を受け取ることはできません。

2. オリジナル問題の配信です。

オリジナル問題作成



平成30年度 技術士塾 択一コース流れ図(20170815版)